

場外馬券売場誘致の動きが本格化

彦根市議会に「設置同意」を請願！

鳥居本学区自治連合会、原町自治会と各種団体の代表は12月7日付で、彦根市議会議長宛に場外馬券売場の「設置同意」を求める請願書を提出しました。

請願者は次の5氏です。

鳥居本学区自治連合会
原多喜彌 会長
鳥居本学区社会福祉協議会
松本 信二 会長
鳥居本学区体育振興会
酒井 実 会長
鳥居本学区青少年育成協議会
岩崎 一也 副会長
原町自治会
原 義和 会長

これらの団体の代表は一昨年四月には、彦根市長に対し競輪と競艇の場外券売場建設、運営について同意するようお願いしています。

この競輪、競艇の場外券売場建設問題が決着していないにもかかわらず、今度は市議会に競馬の場外券売場の建設についての同意を求める請願書を出した訳です。

尚、この請願の紹介議員は次の2議員です。

杉本 君江 議員（公政会）
西村 久子 議員（公政会）

請願書の全文は裏面に掲載します。

今さら、なぜ請願書を提出か？

原町に場外馬券売場を建設する計画は、今から16年前に浮上しましたが、10年間もの反対運動の結果JRAが「進出は無理である。彦根のことは早く忘れない」と発言し解決しています。

これは平成11年2月2日、JRA、農水省、衆議院議員、市会議員が同席して確認したものです。

そして、今年5月9日にJRAの「ウインズ企画開発室長」と交渉した際にも「当時と内容は変わっていない。地域の人々が反対している所へは開設しません」と言明しています。

このように解決済みの話を蒸し返し請願書を提出するなどして市民に不安を与えることは許しがたい行為と言わざるをえません。

彦根市の活性化に貢献？

請願書は、場外馬券売場を設置すれば「地元は勿論、彦根市の活性化に向け大きく貢献できると信ずる」等と主張しています。

しかし、「公営ギャンブルで街が活性化する」等というのは幻想に過ぎません。

競輪場と競艇場をあわせ持つ大津市の実態を見れば一目瞭然です。

駅前に林立するサラ金の看板は賑やかですが、商店街はさびしくなるばかりですし、競輪経営も赤字に転落し、市民は大いに苦悩しています。

競輪、競艇が大津市の活性化に貢献している等と

考えている大津市民が何人いるでしょうか。

また、山梨県の石和温泉は場外馬券売場が出来てから交通渋滞がひどくなったり、ギャンブルのイメージが強くなったために観光客から敬遠されるようになりました。ウインズ石和がオープンした昭和60年当時145万人もあつた年間宿泊者数がこの20年間で41万人も減りました。

場外馬券売場での雇用が少し増えたとしても、観光産業界ではそれを遥かに上回る失業者が発生する等、ギャンブルが盛んになればなるほど町はさびれていく事になります。

自連協が緊急対策を決定

「場外舟券車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」（自連協）は12月10日、事務局会議を開き、次のような緊急対策を決めました。

①日本中央競馬会に対し、彦根での誘致に応じないよう要請し、交渉していく。
②獅子市長に対し、場外馬券売場設置に同

意しないよう陳情していく。

③今から9年前に場外馬券売場設置に同意しているとして請願書に記述されている「外町自治会」「幸町自治会」「正法寺町自治会」などと情報を交換していく。

④市会議員各氏に対して「請願書に賛成しないよう」要請していく。

「場外勝馬投票券発売所」設置同意の請願書

請願趣旨

私達の住む名神インター付近原町は、かねてより地域の立地を生かしての街づくりを検討、行政のご指導を得ながら幾つかの開発を進めてまいりました。しかし、標記事業の設置同意については、残念ながら陽の目を見るに至っておりません。今日、この有利な交通立地を有効活用し、地元は勿論、彦根市の活性化に向け大きく貢献できると信ずる「場外勝馬投票券発売所」の設置を何としても実現いたしたく、鳥居本地域住民挙げて懇願するものです。本施設は、全国で初のリゾート複合ビルとして予定されており、高齢化社会への配慮や、懸念されてまいりました交通渋滞や青少年問題に対しても、万全の体制が組まれており、これならと納得していただけるものと確信します。

このことにつきましては、平成9年12月26日付（滋彦県総第682号）にて、滋彦県土地利用に関する指導要綱第7条に基づき、彦根市長と「開発協定書」（平成10年2月10日）を締結されており、鳥居本学区自治連合会、同社会福祉協議会、同体育振興会、同青少年育成協議会、原町自治会、外町自治会、幸町自治会、里根町同和事業促進協議会、正法寺町自治会もすでに同意しており、行政指導に対しては誠実に対応することを確認しております。すでに、開設されております他市の状況を見聞する中に、厳しい市の財政に大きく貢献できるものであり、どうぞご理解いただき、「場外勝馬投票券発売所」の設置にご同意いただけますよう、お願い申し上げます。

請願の理由

1. 彦根市市民の福祉の向上、地域環境の整備改善が促進されること。
2. 教育文化施設整備事業支援が得られること。
3. 交付金、環境整備費の交付があり、彦根市の財政に貢献できること。
4. 築城400年祭事業への支援が得られること。
5. 雇用の増大が期待できること。
6. 地元地域の公共施設等の整備充実が図られること。
7. 国道306号のバイパス設置が促進されること。（道路整備事業）
8. 温浴施設利用により福祉健康に寄与すること。

請願事項

原町地先に計画の「場外勝馬投票券発売所」の設置に同意すること。

平成18年2月7日